

令和4年度第1回

桑名市上下水道事業  
経営審議会

令和4年11月24日

# (1) 令和3年度決算の概要について

①水道事業

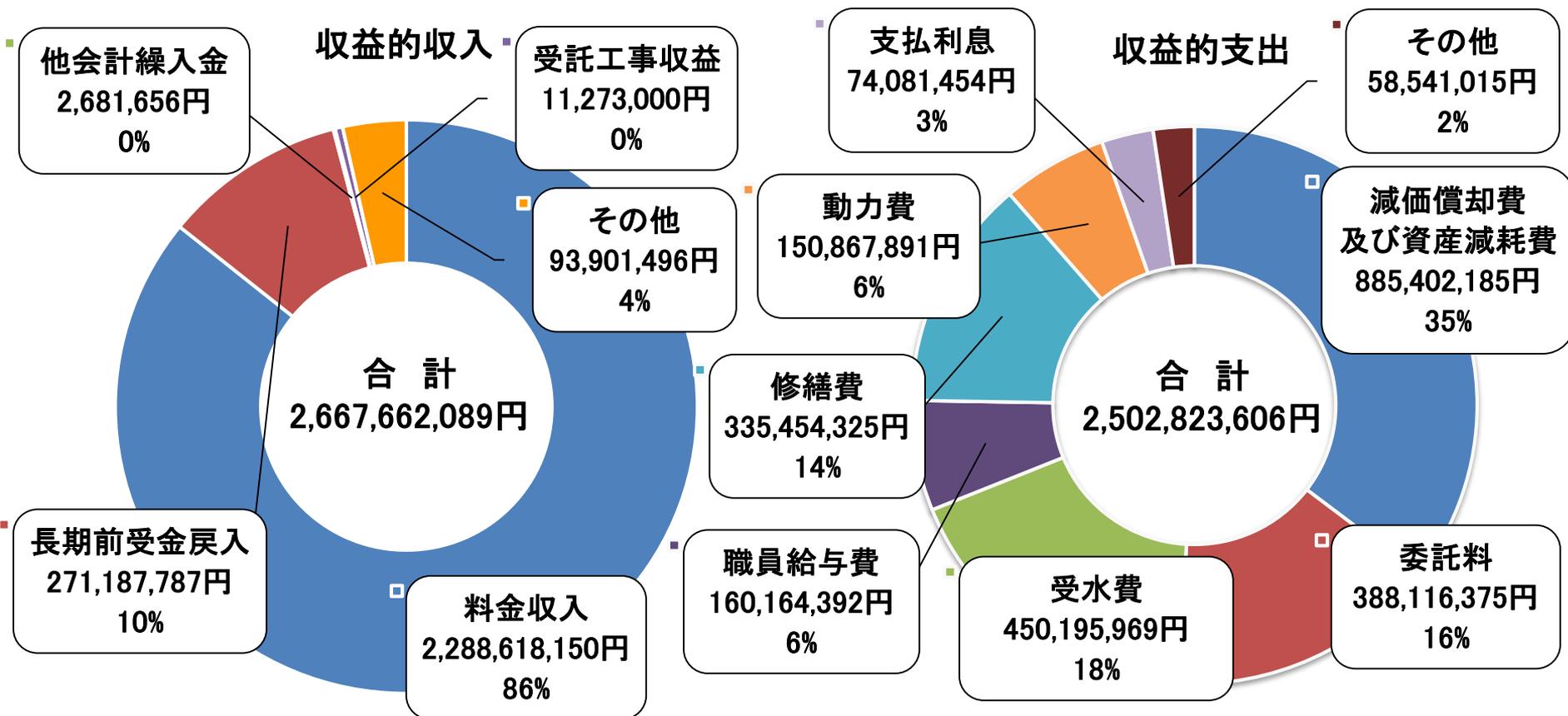
②下水道事業

# (1) 令和3年度決算の概要について

## ①水道事業

1. 収益的収支: 純利益164,838,483円

収益的収支とは  
当該年度一年間の経営活動に伴い発生  
する収益とそれに対応する費用



・他会計繰入金  
消火栓維持負担金  
児童手当

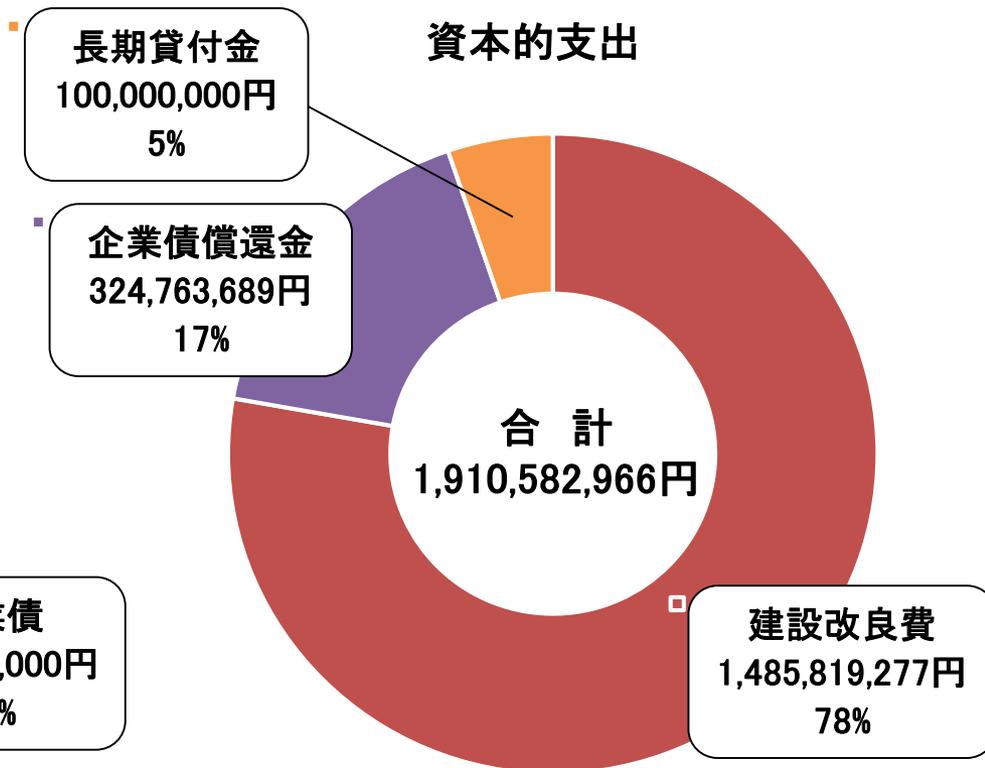
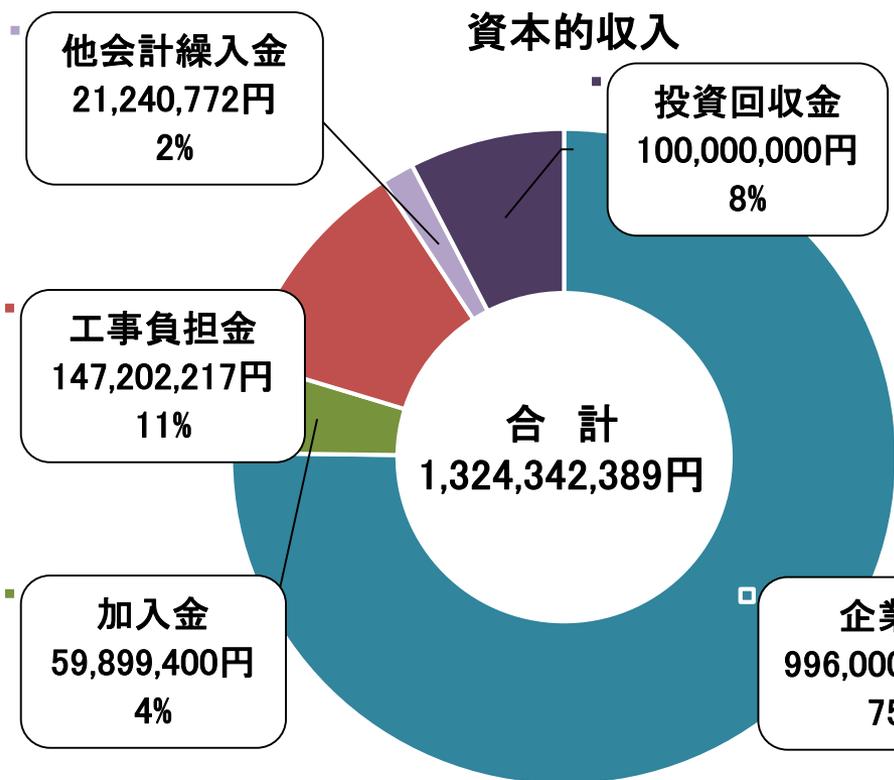
1,001,656円  
1,680,000円 } 計 2,681,656円

# ①水道事業

## 2. 資本的収支

資本的収支の差額586,240,577円は  
当年度分消費税及び地方消費税資本  
的収支調整額109,447,662円、過年度分  
損益勘定留保資金476,792,915円で  
補てんしています。

資本的収支とは  
支出の効果が翌年度以降におよぶ  
費用や長期負債にかかる支出と  
これらに対応する財源



・他会計繰入金  
消火栓設置負担金

21,240,772円

# 経営分析表【水道事業会計】

(単位:%、円)

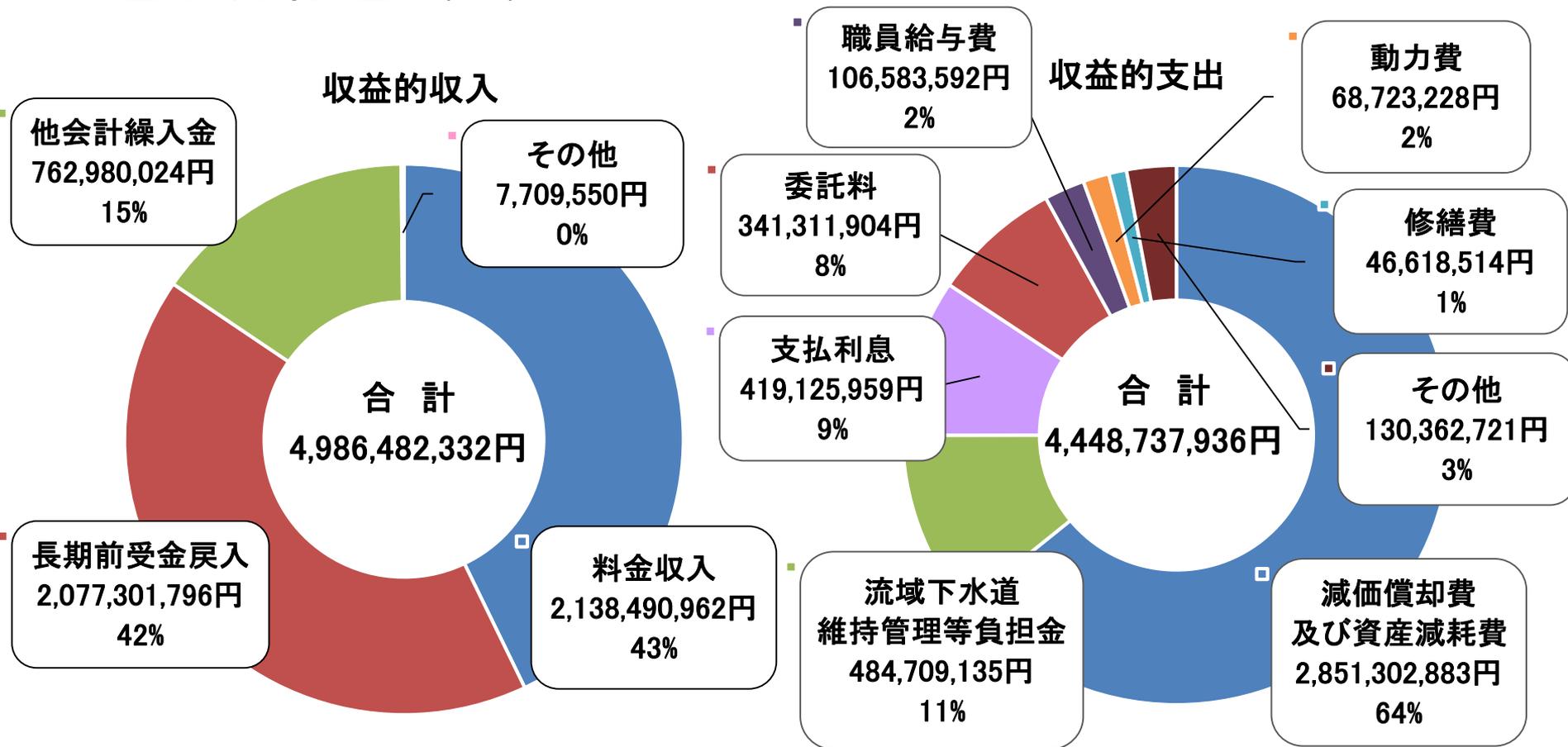
分析項目	備 考	R2 類似団体	比 率	
			R3	R2
経常収支比率	給水収益や一般会計からの繰入金等で維持管理費や支払利息等の費用をどの程度賄えているかを表す指標。	114.19	106.41	107.63
営業収支比率	100%未満であれば、営業損失が生じていることを意味する。	103.51	94.78	85.10
流動比率	短期債務に対する支払能力を表す指標。100%以上が必要で、100%未満であれば不良債務が発生している。	345.88	271.61	329.97
供給単価	水道料金の対象となった水(有収水量)1m <sup>3</sup> 当たりで得られた給水収益。	130.04	137.78	123.01
給水原価	有収水量1m <sup>3</sup> 当たりどれだけの費用を要しているかを示す指標。	121.80	133.64	133.02
管路経年化率	法定耐用年数を超えた管路延長の割合を表す指標で、管路の老朽化度合を示している。	19.51	33.34	32.54
管路更新率	当該年度に更新した管路延長の割合を表す指標で、管路の更新ペースや状況を把握できる。	0.67	0.87	1.58

# 業務量等【水道事業会計】

事 項	R3	R2	前年度比較	
			増 減	比 率
給 水 人 口 (人)	139,692	141,025	△ 1,333	99.05%
給 水 戸 数 (戸)	64,877	64,475	402	100.62
年 間 配 水 量 (m <sup>3</sup> )	19,772,192	19,902,361	△ 130,169	99.35
1 日 平 均 配 水 量 (m <sup>3</sup> )	54,170	54,527	△ 357	99.35
1 日 最 大 配 水 量 (m <sup>3</sup> )	58,683	60,241	△ 1,558	97.41
有 収 水 量 (m <sup>3</sup> )	16,611,266	16,760,718	△ 149,452	99.11
有 収 率 (%)	84.01	84.21	△ 0.20	-

## ②下水道事業

### 1. 収益的収支：純利益537,744,396円



#### ・他会計繰入金

雨水に関する経費

636,058,895 円

退職手当負担金

21,016,974 円

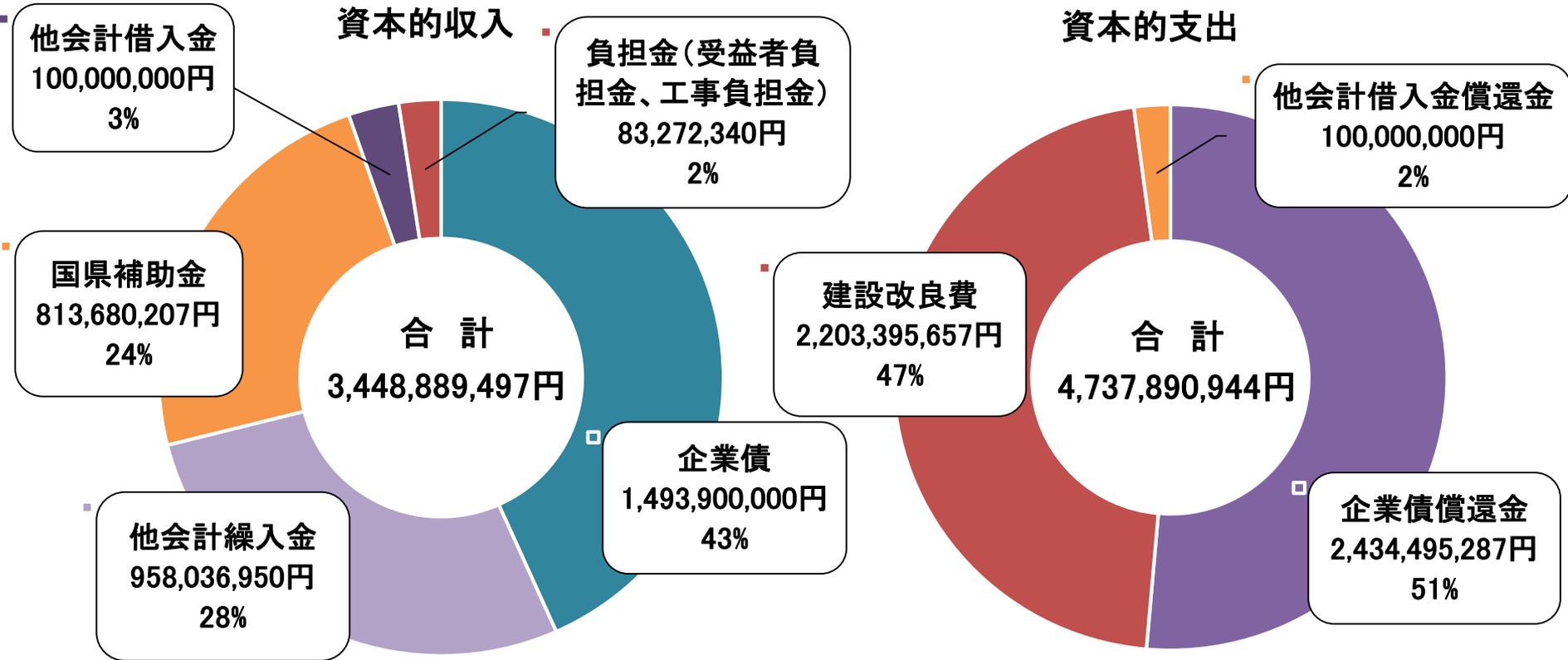
総務省繰出基準に基づくもの(利子分等)

105,904,155 円

計 762,980,024 円

②下水道事業  
2. 資本的収支

資本的収支の差額1,289,001,447円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額60,008,230円、過年度分損益勘定留保資金639,352,821円、当年度分損益勘定留保資金103,973,230円、減債積立金485,667,166円で補てんしています。



・他会計繰入金

雨水に関する経費	65,596,269 円	} 計 958,036,950 円
総務省繰出基準に基づくもの(元金分)	401,708,166 円	
総務省繰出基準に基づかないもの	490,732,515 円	

# 経営分析表【下水道事業会計】

(単位:%、円)

分析項目	備 考	R2 類似団体	比 率	
			R3	R2
経常収支比率	使用料収入や一般会計からの繰入金等で維持管理費や支払利息等の費用をどの程度賄えているかを表す指標。	109.58	112.11	110.66
営業収支比率	100%未満であれば、営業損失が生じていることを意味する。	-	69.52	70.62
流動比率	短期債務に対する支払能力を表す指標。 100%以上が必要で、100%未満であれば不良債務が発生している。	60.82	64.23	52.78
使用料単価	汚水(有収水量)1m <sup>3</sup> 当たりの使用料収入。	159.63	195.71	196.52
汚水処理原価	汚水(有収水量)1m <sup>3</sup> 当たりに係る処理費用。	162.07	164.53	171.02

# 業務量等【下水道事業会計】

事 項	R3	R2	前年度比較	
			増 減	比 率
行政区域内人口(人)	139,712	141,045	△ 1,333	99.05%
処理区域内人口(人)	111,327	110,084	1,243	101.13
普及率(人口)(%)	79.68	78.05	1.63	-
水洗化率(人口)(%)	94.44	95.01	△ 0.57	-
汚水処理水量(m <sup>3</sup> )	12,850,840	12,813,830	37,010	100.29
年間有収水量(m <sup>3</sup> )	10,926,570	10,975,387	△ 48,817	99.56
有 収 率 (%)	85.03	85.65	△ 0.62	-